



## 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果

6年生が4月19日に参加した『全国学力・学習状況調査』の結果から、今後、学校として伸ばしていきたい力、取り組んでいきたいことを整理しました。もちろんこの調査ではかれることは、子どもたちにつけたい学力の一部にすぎませんが、指導のための資料として、これからの学習・生活指導に生かしていきたいと考えています。また、桑名市の結果については、桑名市役所のホームページに掲載されていますのでご覧ください。

ホームページ「桑名市」〈子育て・教育・学校教育 教育総合計画・統計等〉〈令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果〉

以下は、本校の全国学力・学習状況調査の結果分析です。

### ◆本年度の結果について

#### 【国語】

##### ○〔良かったところ〕

- 1三 漢字を文の中で正しく使える。
- 1四 文章の種類と特徴を理解している。

→主に知識・技能を評価する問題

##### △〔課題のあるところ〕

- 1二 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き方を工夫することができる。
- 2四 文章を読んで理解した事に基づいて自分の考えをまとめる事ができる。

→主に思考・判断・表現を評価する問題

#### 【算数】

##### ○〔良かったところ〕

- 2(1) 台形の意味や性質について理解している。
- 3(3) かけ算と足し算のまざった計算をしたり、分配法則を用いたりすることができる。

→主に知識・技能を評価する問題

##### △〔課題のあるところ〕

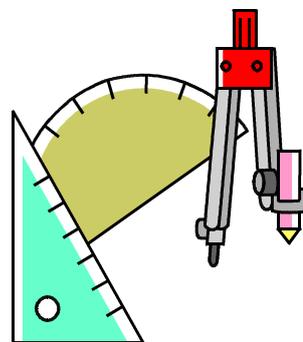
- 1(3) 比例の関係にあることを用いて、答えと求め方を式や言葉を用いて記述できる。
- 2(4) 高さが等しい三角形について底辺と面積の大小を判断する理由を言葉や式で書ける。

→主に思考・判断・表現を評価する問題

#### 【児童質問紙】

##### ○〔良かったところ〕

- ・先生はあなたの良いところを認めてくれていると思いますか。
- ・国語、算数の勉強は大切だと思いますか。
- ・外国の人と友だちになったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。
- ・学習の中でタブレットなどを使うのは勉強の役に立つと思いますか。



### △〔課題のあるところ〕

- ・図書館に行ったり、教科書以外の読書をどれくらいしますか。
- ・学校の授業以外の休日にどれくらいの時間勉強をしますか。

## ◆結果を受けての分析と今後の方針

### 【国語】

漢字や文章の種類など基本的な知識を身につけることができます。一方で表やグラフなどを活用して考えをまとめ文章にすることに課題があります。授業や宿題の中で先生に「これはおぼえておきなさいね」と言われたことは素直に取り組んでいるようです。しかし、自分の考えや感想ではなく文や問題の中に書かれていることを読み取って理解し、それを説明するような文章を作る力が充分育っていないようです。ふだんの授業や読書の時にも読んでおもしろかったとか涙が出るほど感動したという事は大切です。しかし新聞の記事のように冷静に「一体なぜこの事件は起こったのか」「この問題はどうすれば解決するのか」というように情報として文を読み、自分の考えをまとめられるようになる力が求められています。



### 【算数】

台形の意味や性質を理解していたり、計算を正しくすることができました。一方で表やグラフから読み取れることを文章に表すことに課題があります。算数ではふだん計算を間違えずに行うことや練習問題をたくさん解いて問題に慣れるようなことをくり返してきました。しかし、課題があるのは「この条件でこの変化が起こったときにはどう考えれば良いのか」という問いに対して自分で考えをまとめるような問題です。問題を読んで式を作り答えを数字で出す、というこれまでの解き方だけではなく、考えを文にまとめる力が算数にも求められています。

### 【方針】

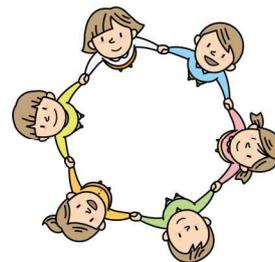
国語も算数も成績表の観点である知識・理解は良かったが、思考・判断・表現に課題がありました。つまり解き方と答えをおぼえておいて、似たような問題が出たときには解けるけれども、今まで初めて見たような問題はその単元の知識があれば解けるはずのものでも、なかなか解けないようです。逆に問題をよく読んでこの問題は何を聞こうとしているのかを理解すれば、答えは文章や表の中に書いてあるという問題が多くなっています。ただ、よく読んで理解するためには基礎知識も必要なので、基本問題は解けるけれども難しい応用問題は苦手だとも言えます。

全国学力学習状況調査は今、日本の子どもにどんな力を求めているのかを表しています。それは、これまでの暗記・知識詰め込み重視の教育ではなく、みずから課題を見つけ解決する能力です。基礎や基本はもちろん大切なので必要ですが、これからは問題の解き方をおぼえるのではなく、解き方を自分で考えられるようになることが重要になってきているということです。

伊曽島小学校でも基礎基本の知識を身につけるだけでなく、「なぜそうなのか」と考える視点を重視して新聞を活用したり文章の書き方を深める授業に取り組んでいきたいと考えます。

### 【児童質問紙】

児童質問紙については、ほとんどの項目で肯定的で良い回答が多く素直に頑張っている子どもの姿と、学校で楽しく過ごせている姿を感じることができました。学校の授業や行事に毎日一生懸命取り組んでいる様子にも現れていると思います。また、タブレットの活用にも積極的に授業に役立つと回答しています。



一方で学校外の学習の時間や図書館の利用などに課題があります。学年が上がるにつれて、学校から指示された課題や宿題ではなく自分で勉強を計画したり、自分で読書に取り組めるようになる必要があります。やらされる勉強から自ら学ぶ学習に変えていきましょう。

今、学校で学んでいることはどの教科もとても重要です。自分の可能性を広げるために毎日の学習にしっかり取り組んでください。保護者はその子どもに教育を受けさせる義務があり、学校はすべての子どもが安心して教育を受けられるようにする責任があります。そして子どもには教育を受ける権利があります。子ども達が意欲を持って学習に取り組めるよう学校と保護者、地域が連携していきましょう。

### 運動会の練習



少しでも涼しい1限目に、全体練習を行いました。

本番が楽しみですネ

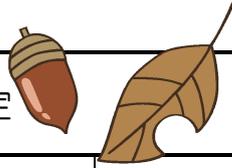


### 【運動会当日の熱中症対策】

前回のお便りでお知らせした通り、熱中症指数が31を超えた時点で運動会を中止します。残りの種目を火曜日に行うわけですが、この日には運動会を参観できない保護者もいるのではないかと心配します。特に6年生の保護者の方は小学校最後の運動会を参観したいと望んでおられるのではないのでしょうか。そこで運動会開会の時点では指数が31を超えていなくても、天気予報などを見ながらこのままいけば超えそうだと判断した場合、その時点で6年生の種目を先に行うよう用意しておいたプログラムに変更したいと思います。他学年の保護者の方には残念な事ですが、ご理解くださいますようお願いいたします。

# 11月

の予定



月	火	水	木	金	土	日
30 なかよしクラブ	10/31 修学旅行①	1 修学旅行②	2	3 〈文化の日〉	4	5
6 教職員研修のため短縮4限給食 13:05 下校	7 JTE	8 集会	9	10 SHP	11 わくわく 農園	12
13 SHP 委員会 1~3年14:35下校 4~6年15:20下校	14	15 学校公開 人権講演会 ※学校運営協議会	16	17 和く輪く 星空教室 ※長島町人権講演会 5限特別日課 14:10分回下校	18	19
20 なかよしクラブ	21 SHP SC	22 人権の花集会	23 〈勤労感謝の日〉	24 和く輪く 星空教室 予備日	25	26
27	28 JTE SC	29	30	12/1 SHP	2 わくわく 農園	3

12/8(金) 6年社会見学